とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年5月1日(木)～9日(金)
クラス名(年齢)	もも　組(　4　歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

「見て　触れて　感じて　考える」

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・虫などの生き物が大好きな子どもが多いクラスで、自然の中で色々なものを見つけ、そこから何か感じたり、考えたりしながら学んでいってほしいと思った。

2、活動スケジュール

・先月見つけた蟻の巣を描いてみる
・原っぱに虫探しに行く
・原っぱや園庭で見つけたり、捕まえた虫などを描き、紙に貼っていく

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・子どもと一緒に模造紙に絵の具で土、地面、空の色を塗る
・見つけた虫や生き物をその都度描き足せるように紙を用意する
・虫などがいる原っぱに行く

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・５月の良い天気の日に皆で原っぱに行く
・テントウムシ、バッタ、蝶々などを見つけたり捕まえたりする
・皆で振り返り、描きたい子どもは虫の絵を描き貼ったり、図鑑で調べる

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・捕まえた虫の絵を描きながら 「テントウムシ、黄色い汁出したよね」 「（捕まえたテントウムシが指とか手を歩いてた」 「（トカゲの切れた）しっぽ動いてたよね」 「手に（トカゲの）血がいっぱいついたんだよ」 「（血が）赤かったよね」 など振り返って話していた。 ・捕まえた虫や生き物の絵を描いている友達を見て、自分も「描きたい」と言ってきた子どももいた。 ・探しに行った時のことを思い浮かべながら、土、地面、空などの色を塗った模造紙に貼っていった。 ・トカゲを捕まえて逃がしたところに翌日行き、「しっぽなかった」と言っていた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・虫が好きなクラスなので、園庭だけでなく草がたくさん生えているところに行き、色々な虫や生き物に出会えるようにすると、子どもが自ら探し、触れ、感じ、考えることができた。実体験はとても大切で、振り返ることで考えたり、記憶に残っていくのだとも感じた。今回は探す活動だけでなく、振り返られるように出会った虫などの絵を描き、その情影を思い浮かべながら貼っていったが、今後も継続していきたいと思う。